

小松空港

【実施主体:個社】

小松空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【短期】	賃上げを含む処遇改善のために不可欠な受託料の引き上げ	外航受託料の引き上げ	本社にて、外航受託料の引き上げ交渉を実施。	
【短期】	人材確保にマイナスに働く受託契約の内容の適正化(キャンセル料の設定 等)	外航受託契約条件の見直し 検査会社への委託契約条件の設定	本社にて、最低保証条項やキャンセル料条項の導入を検討・実施中。 本社にて、検査会社への委託契約に時間保証を継続して設定。検査場のレーン数に応じ総括責任者の配置も支払い対象化。	
【短期】	職場環境改善に向けた取組の推進	旅客オフィス什器入替 運航課オフィス什器入替 休憩室改装実施予定	本社にて、全国空港所長による定例会議等を通じ毎月職場環境課題の集約を実施。対応を検討中。	
【短期】	職員の負担の集中を回避するための正確な現状把握	生産量ならびに生産対応状況の把握	生産対応状況を毎月把握。	
【短期】	適切な業務量調整による高負荷の抑制			
【短期】	採用活動の推進(グラハン経験者採用の強化(Uターン・Iターンの活用) 等)	SNS広報の強化 総代理店合同企業説明会の実施	空港業務の魅力を発信する動画を製作。R6年度内に公式SNSに掲載。 総代理店各社と人財課題についての意見交換を実施し、オンラインでの合同企業説明会を実施予定。	
【短期】	採用活動の推進(グラハン経験者採用の強化(Uターン・Iターンの活用) 等)	求職・求人マッチングセミナーへの参加	小松市で開催された県主催「いしかわの女性と企業をつなぐ就職マッチング交流会&セミナー」に事業所として参加しプレゼンテーションを実施。	セミナーに基づく応募者なし。
【短期】	教育期間の短縮に向けた工夫(実践技術に特化した訓練等)	係員の訓練時間の適正化 ランプ訓練用VRシミュレータの導入	本社にて、受託にかかる訓練時間の短縮余地の精査を実施 本社にて、航空機の使用や時間的制約に縛られない訓練を可能とするVRシミュレータを開発し導入。	期待効果 ・ブッシュバック/トーイング訓練期間を39%削減(想定) ・訓練1回当たりの所要時間が減少し、1日当たりの訓練回数が4倍に増加。移動時間なども削減。 ・機材損傷などにつながりかねない事象の模擬体験が可能になることによる安全意識の向上
【短期】	需要回復の進捗状況に応じた、限られたリソースの集中的な投入			

【実施主体:個社】

小松空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【中期】	長期に誇りをもって勤められるキャリアパスの整備			
【中期】	ハード・ソフトの両面からの職場環境改善の推進	施設・設備の改善 制服等の改善	事務所什器の入替。休憩室の改善を実施。 より快適な制服(グラハンポロシャツ、ファン付きベスト)の購入。	
		カスタマーハラスメント対策の推進	同業他社間において、共同で「カスタマーハラスメントに対する方針」を策定。	
【中期】	特定技能制度の積極的な活用			
【長期】	短時間労働やマルチタスク化を含む多様な働き方の実現			
【長期】	業務内容や技術に応じた賃金の設定			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現	自治体や空港ビルとの連携	保安検査、給油、CIQなどの当社受託領域以外の調整状況についても必要に応じ確認しつつ受託準備を実施。	
【長期】	人件費圧縮競争を防止する観点からの多重委託構造や雇用慣行・契約慣行の見直し(保安検査における長い拘束時間の見直し 等)			

【実施主体:空港会社等】

小松空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【短期】	空港内の労働環境の改善	LED照明設置工事	小松空港2番スポット設置工事に伴うGSE車両置き場移転に伴い、移転場所に照明設備がなく危険が伴うため、当社所有器材庫屋根にLED照明を設置し、GSE車両置き場周辺を照らすようにして、作業環境の安全確保に努めた。	GSE車両置き場周辺の照度が上がり、グランドハンドリングに携わる事業所からも、安全に作業ができるようになったとの報告を受けている。
【短期】	空港の知名度を生かした採用活動(空港短期の合同説明会等)			
【短期】	マルチタスクを担うことができる空港人材の育成に向けた研修			
【短期】	空港WGの活動推進			
【中期】	GSE車両の共有化・共用化の推進			
【中期】	男女比の極端な偏りの解消に向けた取組推進(「旅客は女性」等のイメージ払拭、更衣室等の施設整備等)			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	スマートレーン等の先進機器の導入			
【長期】	サプライチェーン等を意識した効率的な設備配置に向けた調整			

【実施主体:地方自治体】

小松空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【短期】	地元グラハン会社・検査会社とのコミュニケーションの強化 (人員体制等の正確な現状把握 等)			
【短期】	空港業務は地域の雇用を支える地場産業であるという観点から、部局横断的な連携の下での取組の実施			
【短期】	空港業務支援も誘致支援の一部と位置づけた上での関係部局(観光、産業振興 等)と連携した支援の実施			
【短期】	空港WGの活用推進			
【中期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の検討(空港アクセスの不便さ等を考慮した住居支援、通勤支援 等)			
【中期】	特定技能の在留資格を有する外国人が地域に馴染むための環境整備			
【長期】	就航メリットを享受する主体間のリスク分担の実現			
【長期】	持続可能な観点からの戦略的な路線誘致(交通部局と観光部局との緊密な連携)			
【長期】	地方経済を支える空港業務の担い手が真に求めている支援措置の充実			

【実施主体:国】

小松空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【短期】	各空港におけるベストプラクティスの横展開(事例収集・整理 等)	各地の空港におけるベストプラクティスの横展開	各団体が、空港業務を持続可能なものにしていくための取組を検討・実施する際に、参考とすることができるように、各種事例が紹介されている国土交通省のHPを周知・案内した。	
【短期】	地域の意欲的な取組への積極的な協力(空港説明会への参画等)	「交通・観光連携型事業(地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化)」計画公募(第二次)	地域が一体となった取組を支援するための補助制度である交通・観光連携型事業(地域一体となった観光地・観光産業の再生・高付加価値化)」計画公募(第二次)について周知・案内した。	
【短期】	生産性向上・業務効率化の実現に向けた取組支援(先進機器の整備補助 等)	地方空港等受入環境整備事業費補助金	航空・空港関係者が実施する業務効率化に資する環境整備事業について、先進機器等の導入に係る費用補助制度について周知・案内した。	
【短期】	各主体による取組の重要性の発信	ありがとうポスターの掲示	配布されたありがとうポスターを庁舎内に掲示することにより、その業務の重要性を発信するとともに感謝の意を表している。	
【短期】	空港WGの活用推進	関係機関や団体への情報発信	空港業務の持続的発展に向けた中央の動きや補助制度等について、積極的に情報発信をしている。	
【中期】	空港DXの導入促進に向けた実証実験	他空港の導入事例等の横展開	空港WGにおいて、航空局HPに掲載されているベストプラクティス等の他空港事例について横展開を行った。	
【中期】	更なる支援措置等の検討(人材確保・育成、業務効率化、GX/DX 等)	地方空港等受入環境整備事業費補助金(空港業務体制強化支援事業)	航空・空港関係者が実施する業務効率化に資する人材確保等や処遇改善等の環境整備事業について、当該事業に係る費用補助制度について周知・案内した。	
【長期】	先進技術等の開発・実証、更なる活用の推進	地方空港等受入環境整備事業費補助金(空港業務体制強化支援事業)	・補助事業公募の事前準備として先端機器等を使用した業務効率化等を含むニーズ調査を行った。 ・急速なインバウンド需要に対応するための人材確保・育成や処遇改善、先端機器等を使用した業務効率化等について、当該事業に係る費用補助制度について周知・案内し、これら補助制度を活用する事業者がいた際には、空港WGを開催し、その内容について審議した。	

【実施主体:国】

小松空港

	項目	具体的取組事例	取組内容	備考(効果等)
【長期】	業界ルール整備を前提とした、専門学校との連携強化や共同訓練の推進	専門学校と連携した航空教室の実施	空港内事業者において、航空専門学校と提携し中高生とその保護者を対象として将来的な入学や入社を視野に入れた航空教室を小松空港において実施した。	
【長期】	処遇改善・業務効率化等に必要な保安関係料金の適正水準のあり方の検討	小松空港における保安対策の効率化・最適化に向けた実態調査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・左記の検討のため、本省により小松空港において保安検査場の現場確認、関係事業者とのヒアリングが実施されたが、それらが円滑に進むよう関係者との調整を行った。</li> <li>・また左記の検討のため、保安検査等にかかる人件費調査があり、小松空港に係る実績1年分の資料を本省に提供した。</li> </ul>	
【長期】	必要に応じた制度的見直し	アンケート調査への協力依頼等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の空港受入体制のさらなる強化に向けた取組を進めるにあたっての検討のため、本省が実施する「空港業務事業者向け」と「空港業務従業員向け」のアンケートについて、空港WGメンバーに周知・案内し、協力を依頼した。</li> <li>アンケート終了後には、空港WGメンバーに対して、とりまとめ結果の展開を行った。</li> <li>・本省が実施した「持続可能な形での空港機能維持に向けた資機材のリース事業導入可能性調査」において対象となる空港内事業者と調整し、当該調査が円滑に進むよう協力した。</li> </ul>	
【長期】	空港に関する基礎的データの収集・整理(職員数、年齢構成、年代別年収、離職率 等)	アンケート調査への協力依頼等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の空港受入体制のさらなる強化に向けた取組を進めるにあたっての検討のため、本省が実施する「空港業務事業者向け」と「空港業務従業員向け」のアンケートについて、空港WGメンバーに周知・案内し、協力を依頼した。</li> <li>アンケート終了後には、空港WGメンバーに対して、とりまとめ結果の展開を行った。</li> <li>・本省が実施した「持続可能な形での空港機能維持に向けた資機材のリース事業導入可能性調査」において対象となる空港内事業者と調整し、当該調査が円滑に進むよう協力した。</li> </ul>	